

前線に伴う降雨による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムへの流入量が洪水量 $200\text{m}^3/\text{s}$ に達したことから、5月6日21時40分に災害対策支部体制「警戒体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

5月6日21時40分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎 (内線331)

電話 0237-75-2311(代表)

令和5年5月6日 21時40分 現在 各ダムの状況

寒河江ダム

ダム貯水位 : 標高 392.63m

ダム流入量 : 約201m³/sダム放流量 : 約59m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量 : 1時間に 2.0mm (5月6日20時00分 ~ 5月6日21時00分)

流域平均累加雨量 : 降り始めから 36.7mm (5月6日6時00分 ~ 5月6日21時00分)

